

新たな県史の構成等に関して第1回懇談会で出された意見の整理

《県史編さんの意義》

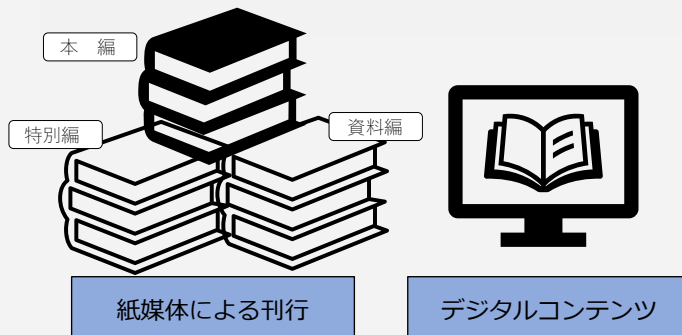
- 県の歴史の歩み、社会や県民生活の変遷を後世に伝承する
- 県民が歴史に学び、郷土愛・一体感・誇りを育み未来を考える
- 歴史資料の散逸・滅失を防ぎ現在・未来の県民利用に供する
- 歴史研究を担う地域人材の育成

《県史編さんのための理念》

新たな県史のあり方

※わくわくする内容の県史の編さんを目指す

- 本編【現代史編】
- 特別編（長野県の特徴あるテーマ）
- 資料編

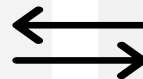


資料のあり方

（新たな県史の編さん及び既刊県史の補完のための）
歴史資料（前近代含む）、公文書、映像、写真、
音声、証言、新聞記事、メディア映像、町内回覧板、
日記、手紙、雑誌、研究論文 等々



デジタルアーカイブ



埋もれていた民間資料

県民等

新たな県史編さんの幅広い周知
民間資料の受入先の用意

長野県

既刊県史の補完

- 新たな研究、資料等の反映

